

キャリア教育って？

今、子ども達には将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践するための力が求められています。この視点に立って、学校では「キャリア教育」に取り組んでいます。

- キャリア（人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね）
- キャリア教育（一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育）
- キャリア発達（社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程）

社会的・職業的に自立するために必要な力（基礎的・汎用的能力）

- ①人間関係形成・社会形成能力（コミュニケーション能力など）
- ②自己理解・自己管理能力（前向きに考える力、忍耐力など）
- ③課題対応能力（課題発見、計画立案、実行力など）
- ④キャリアプランニング能力（学ぶこと・働くことの意義の理解など）

小学校におけるキャリア教育の段階は、「進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期」

【自己及び他者への積極的関心の形成・発展】

自分や他の人の大切さに気づき、家族や友達・周囲の人々にかかわりながらコミュニケーションをとる能力や態度、挨拶や返事など基本的な生活習慣を確立する。

【身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上】

身のまわりには様々な仕事がたくさんあることに気づき、仕事に関する知識を広げたり、仕事の大切さについて理解したりする。

【夢や希望、憧れる自己のイメージの獲得】

キャリアパスポートの活用

得意なことや好きなことを生かして、将来なりたい自分の姿を描いたり、目標をもったりすることを通して、できることをやろうと努力する。

【勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の育成】

係活動やお手伝いなどを通して自分の役割について考え、自分のできることを生かして積極的に仕事をする。

九小版デジタルキャリアパスポートについて

今年度も全学年において、デジタル版のキャリアパスポートを使いながら、キャリア教育を進めていきます。この九小デジタル版キャリアパスポートについては、年度当初や学期末、学校行事の前後などで活用していきます。また、保護者の方には、各学期末の3回、「学期の振り返り」のシートの中にある「お家の人などから」の欄に、デジタル上で入力していただきたいと思います。学期末に、児童が家庭にタブレット端末を持ち帰りますので、その際はご協力をお願いいたします。入力方法については、次号でご説明させていただきます。